

仙台三高

仙台三高PTA会報



三高グラウンドに咲く薄緑色の桜



●●目次●●

- ごあいさつ…………… P 2
- 各学年より…………… P 3
- 忌々しい思い出………… P 3
- PTA活動報告…………… P 4
- 学校行事あれこれ………… P 5
- 高校総体・文化部活動報告… P 5～7
- 職員紹介…………… P 8

編集発行

宮城県仙台第三高等学校PTA事務局

〒983-0824 仙台市宮城野区鶴ヶ谷1丁目19番

TEL 022 (251) 1246 FAX 022 (251) 1247

印刷 創文印刷出版株式会社

題字 菊田奈穂 (48回生)

PTA会報発行に寄せて

PTA会長 浅野 純恵



梅雨うつとうしい折から厳しい暑さへと向かい、本格的な夏がやってまいります。

皆様におかれましては、仙台三高PTA活動に對しまして、平素より格別のご理解、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

本校は、昭和三十八年四月の開校以来、創立五十年を超え、六十周年、さらには百周年を見据えた教育活動が始まっております。文武両道に励み、将来にわたり成長が楽しみな子どもたちを、より良い環境のもとで高校生活を送ることが出来るよう力を注いで参りたいと存じます。

志高く学び、新たな伝統を創るであろう子どもたち。どうしたら私たち保護者が子どもの支えとなれるでしょうか。子どもたちはこの三年間で、自ら進むべき道を決定し、自らの足で歩んでいくこととなります。その

背中をそつと後押しする、側面的サポートが唯一の支えになると考えます。その為には、子どもたちの置かれている教育環境を知ることから始まります。普段、なかなか高校での生活が見えにくいと言われますが、PTA活動をはじめ、さまざまな機会を捉えて先生方と保護者、また、保護者同士が情報交換することによって、子どもたちの学校での様子や今後の側面的サポートの在り方も見えてくると思います。

そして私たちは、保護者として、社会において自立できる子どもを育てていく役割を担っています。子どもたちの人間力、生きる力を育むためにも私たち大人も自らが学び「保護者力」をつけていくことが大切ではないかと思えます。

本校が更なる発展へと進んで参りますよう、皆様には今後とも、変わらぬご支援を賜りますことを、心よりお願い申し上げます。

ごあいさつ

校長 阿部 恒幸



この4月に県総合教育センターから参りました阿部恒幸と申します。歴史と伝統そして輝かしい実績のある、仙台三高に赴任し些か緊張しておりますが、子供たちの将来のため一生懸命努めて参りますのでどうかよろしくお願いいたします。また、保護者の皆様には日頃から本校の教育活動に御理解と御協力を賜り深く感謝申し上げます。

あつたのに対して、直近では何と72・5%に上ったそうです。もちろんこれは米、中、韓の高校生よりもはるかに多い割合です。資源を持たず、諸外国と頭脳や交渉力で渡り合つて行かなければならない日本にとつて、こういった状況はまさに憂うべき状況ですが、これを逆手に取れば、発信力を持った若者は間違いなく評価されるということになります。

さて、去る4月8日54回生が入学し、本校は生徒955名で新たな1年をスタートさせました。スタートに当たつて始業式では、「自信を持つとう」と呼びかけました。今、日本の若者は、よのなかの「グローバル化」に反比例して、「内向き」になっています。ある調査で、「自分はダメな人間だと思ふ」という質問に、「とてもそう思ふ」「まあまあそう思ふ」と答えた日本の高校生が30年前は12・9%で

「子供たちが大人になる頃、その65%はまだ存在していない職業に就く」という研究結果が話題になりましたが、確かにGoogle、Facebook、YouTube、日本で言えば楽天やDMMといった会社は20年前にはありませんでしたし、アプリ開発者やYouTuberという職業もありませんでした。今から20年前の人気企業ランキングを調べてみると、固定電話会社、大手家電メーカー、都市銀行・政府系銀行が上位に数多く名を連ねています

が、今ではなくなった企業が大幅赤字に喘いでいる企業が約半数あることに驚きます。

このように変化の激しい時代、そしてグローバルな時代ですから、いわゆる知識の詰め込みや反復ドリルで身に付けた「剥落する学力」では「よのなか」で潰れてしまいかねません。現にそういった若者の実態がいろいろなところで取り沙汰されています。このような現実を踏まえれば、単に進路希望を実現するだけでなく、10年後、20年後に社会で活躍できる力を視野に入れて指導して行くことが大切だと思えます。具体的には、生徒が活動する場面を増やし、前向きな失敗をたくさん経験させるような教育を展開して行こうと考えております。

保護者の皆様には、こうした教育方針を御理解いただき、なお一層の御協力をよろしくお願い申し上げます。



各学年より

熱い思い



第二学年委員長
長岡せい子

新年度になり、三ヶ月があつという間に過ぎました。先日の学年研修会には多数の保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。息子が五十二回生として入学したときに、熱い三年間を過ごそうと決めたのです。子供たちは部活動に汗を流し、勉強にも集中し始めましたが、結果が出るまで不安はつきません。先日、登山家の栗城史多さんの講演を聴く機会がありました。人は誰もが「見えない山に登っている」と言うのです。それは、山そのものではなく、個人の目標や夢ですね。それを達成するときに、大きな力となるのが家族や仲間からの応援です。彼が最初の海外遠征の時に、周囲から馬鹿にされたり、否定されたりしたそうです。しかし、出発直前のお父様からの「信じているよ」の一言が大きな力となり、今も支えになっているそうです。諦めることなく、目標を言葉に出し続けることで、目標・夢は叶っていました。同じ思いを持つ人からの言葉が勇気づけるのですね。私たち保護者は、まさに応援者です。「信じているよ」の言葉をかけながら見守っていきましょう。以前の会報で載せていた、「夢は薬、諦めは毒」「心に筋肉」を読み返しました。改めて、見えない山に登り続けている三高生を皆様とともにエールを送りたいと思います。卒業までのわずかな時間を三学年委員一同、熱く過ごしたいと思っております。委員の皆様よろしくお願いたします。

スマホは邪魔？便利？



第二学年委員長
名取直保美

仙台三高に入学して一年が過ぎ、子供たちは部活動に勉強にと（先に勉強がくるべきでしたでしょうか…）忙しい毎日を送っている事と思えます。一年前と比べ、子供たちが心身共に逞しく成長できたのは、ひとえに先生方、職員の皆様と保護者の皆様のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。突然ですが、皆さん親子の会話をしていますか？ある統計調査によりますと、一日の内に親子で向き合つて会話をする平均時間が高校生では五分弱でした。ご家庭ではいかがでしょうか？スマホを殆どの子供が持つについて、連絡も調べ物も楽しみも、会話だつてスマホひとつあれば、何でもできてしまうこのご時世、親子の会話だけはスマホに邪魔されないよう、何とか確保していきたいものです。昨年度はPTA活動にご協力を頂き、誠にありがとうございました。また、今年度新たなメンバーを加え、学年の活動も楽しく盛り上げていきたいと思えます。私もこの年齢になり、PTA活動や、部活動の関係で保護者の皆様とお知り合いになり、新たな友達ができる幸せを噛み締めております。できれば便利なスマホで、卒業してもずっと友達でいませうね！

五十四回生いざ出陣!!



第一学年委員長
森 めぐみ

吹奏楽のファンファーレで迎えられた入学式からあつと言う間に三ヶ月が経ちました。いろいろな環境で育てられた稚魚たちは、仙台三高という大河に放流され勢いよく泳ぎ出しました。何事も始めが肝心と言いますが、衝撃の歌唱指導では、ただ単に応援歌を覚えるだけではなく、先輩方から、何事にも全力で向き合う三高生の姿勢や心構えを教えてください、これから協力し合う仲間との絆を築く一歩を踏み出すことができました。はないでしょうか。この勢いを止める事なく、先生や先輩、友達との関わりの中で多くの事を学び、幾多の困難をも乗り越え、自分の志をしっかりと持ち、社会と言う大海原へ全力で向かって行つて欲しいと思えます。私たち親には、この大河に稚魚を放流した責任があります。決して清らかな流れが滞ることのないよう、先生方や地域の方々と連携して守っていきたく思っております。これから三年間どうぞよろしくお願致します。

忌々しい思い出

仙台三高教諭 佐藤 利幸 (20回生)



三高に入学してすぐ、私は卓球部の練習に行っておりましたが、応援練習中に応援団の勧誘に会ってしまいました。級友と2人だけ放課後の教室に残され、「くささらには愛校心というものがないのか！」と幹部に罵られました。それでも拒んでいると、今度は優しく微笑みながら「どっちか1人入団したら、帰してやる」と。「こいつがハイと言ってくれば・・・」という思いを互いに抱きつつ、幹部の舐めいるような視線から必死に耐えていました。時が経ち薄暗くなった頃、「じゃあ、こっちに来い」と連れていかれたのは応援団幹部室。中には髪を生やした応援団団長。とても高校生とは思えない。2人は閻魔大王にひれ伏すかのように降参し、結局2人とも応援団幹部となりました。

県総体後にお許しをいただいて卓球部に入部しましたが、この2ヶ月間の体験のおかげで、私は少々の不幸には耐えられるようになりました。3年の高校総体で東北大会に出場できたのも、大学に現役で合格できたのも、この2ヶ月のおかげではないかと、今では応援団に感謝しています。

マナーアップ運動



マナーアップ運動

今年で5年目を迎える恒例の登校時一声運動・マナーアップ運動が5月12日に実施されました。今年度はPTA役員の方々々が16名参加し、先生方と校門付近に立って声かけと指導を行いました。五月晴れの天気にも恵まれ、さわやかに挨拶が交わされました。



総会

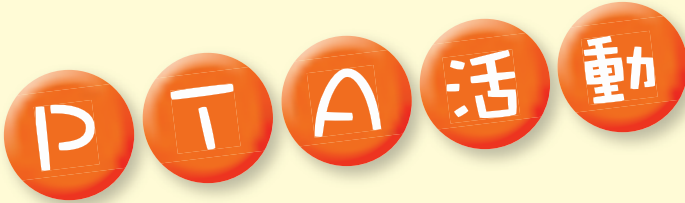


PTA総会が開催されました。

4月23日(土)午後1時30分から本校体育館でPTA総会が開催されました。当日は114人(委任状724人)の保護者の皆さんの参加の中、下記のような議題について話し合われました。当日は引き続き学年総会、学級懇談会も実施されましたが、途中から参加される保護者の方も多数おり、学校への関心の高さが伺えました。来年度も多数の保護者の皆様の参加をお願いします。

主な議題

- 平成27年度事業報告
- 平成27年度会計報告
- 平成27年度事業計画
- 平成28年度会計予算案について
- 平成28年度本部役員選出
- 平成28年度PTA全体研修について



各学年研修会

3年

第三学年研修会は6月25日10時15分より本校進路指導部長の齋藤英明先生を講師に招いて「本校の進路指導について」講演が行われました。三年生保護者にとっては、今一番関心のあるテーマというところもあり、半数以上である177名の保護者が出席しました。49回生の学年主任もされたという齋藤先生の講話は、最近のデータ・傾向を分析した説明でしたので、とてもわかりやすい内容でした。51回生の国公立大学の合格者が過去最高の203名だったことは既にご存知かと思いますが、52回生が一年生からの模試においてずっと高水準の偏差値を維持していることも示され、子供たちの頑張りを改めて感じたところです。

また、今後のスケジュールを時系列毎にご説明いただき、今まで漠然としていた親が関わるべきことが明確となり、これからの本人たちの心構えや、やるべきことを昨年度の振り返りなどを参考に具体的に説明いただきました。今回の講話を聴いて、夏休み前に行われます三者面談に向けて親子でしっかり話をし準備に入りたいと思います。(三年広報委員)

2年

平成28年度PTA第2学年前期研修会は、齋藤真先生(5組担任)を講師としてお迎えし、「本校の進路指導について」という演題で開催されました。2016年度の入試結果・今後の入試の動き(AO入試の動向等)・53回生の特徴等、私達保護者に分かり易く説明を頂きました。

多くの子供達が、国公立の大学進学を目標としている中、家庭での学習時間の不足やスマートフォン利用時間の長さなど、課題も改めて確認させて頂きました。2015年度の自強伝で先生が紹介して下さった先輩の「毎日二、三時間の勉強を休むことなく、二年生からしていたら、三年生は相当楽になると思います。」との言葉どおり、2年生のこの時期こそコツコツ積み上げていく時間が大切なように感じます。志を高く持ち、53回生の強み(数学が得点源!)を活かし、また弱いところは克服しながらそれぞれの目標をチーム三高で達成出来るよう親として関わりたいと思わせて頂いた研修会でした。先生方がどうございました。(二年広報委員)

1年

7月2日(土)一年前期研修会が実施されました。本校の三浦愛言先生が講師となり、演題「本校の進路指導について」でお話しいただきました。事前申し込みが192名とのことで、皆さんの関心の高さが伺われました。当日はアンケートをもとに、一年生の実態からお話しいただきました。先輩方に比べて学習時間が少ない目だそうです。先生からのアドバイスは二つ。一つは学習時間です。部活動などで忙しくても、通学や休み時間も使って、なんとかトータルで一日二時間を確保していきましょう。もう一つは学習内容です。あれこれ手を広げるのではなく、学校の課題を最優先にしようということです。また、志望校は地元(の国)立大学に集中していきましょう。将来やりたい仕事や学問について調べ、視野を広げていくことが望まれます。

保護者としては、まずは我が子の可能性を信じてあげることが大切だと感じました。みんな子ども達を応援していきましょう。お集まりいただいた保護者の方々、いろいろとご準備いただいた先生方へ心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。(二年広報委員)





入学式

三高
入学式



部紹介



歌唱指導



応援団長 安達 実成

嵐の様に過ぎた五日間だった。一年生は何を感じながら歌唱指導に臨んだのだろうか。歌唱指導が終わって早三ヶ月が経とうとしている。一年生諸君、高校生活は充実しているだろうか。今の状況に甘んじず、常に上を目指して突っ走れ。最後に、歌唱指導は応援團だけでは絶対に成功しなかった。有志には心から感謝している。本当にありがとう。

壮行式



生徒総会



部活(文化部)活動

★放送部
第63回NHK杯全国高校放送コンテスト宮城県大会
テレビトキメント部門
優秀賞
創作ラジオドラマ部門
優秀賞
優秀発表部門
優秀賞
(以上全国大会出場)



★演劇部
5月5日春季合同公演
於…エルパーク仙台



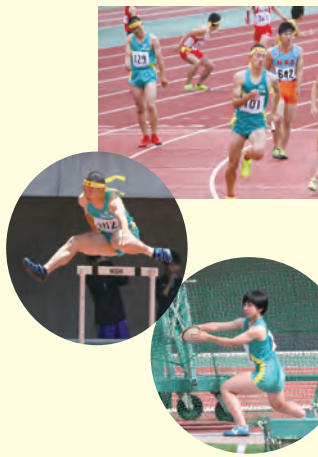
★吹奏楽部
5月4日 第28回定期演奏会
第31回宮城県管打楽器ソロコンテスト
金賞・ヤマハ賞 伊深 美来
菅野 智洋

平成28年度 高校総体 活動報告

★陸上競技部

【男子総合】 総合5位、フィールド3位
【男子個人】

110mH	山内晋之亮	7位	東北大会出場
400mH	村上裕之	1位	東北大会出場
4×400M	村上・加藤・佐藤・島津	4位	東北大会出場
走高跳	島津 颯作	2位	東北大会出場
三段跳	遠藤 大河	4位	東北大会出場
砲丸投	遠藤 大河	1位	東北大会出場
円盤投	泉屋 咲月	6位	東北大会出場
100mH	長峯・泉屋・濱崎・原岡	7位	東北大会出場
4×400M	橋本 希美	7位	東北大会出場
円盤投	橋本 希美	7位	東北大会出場
やり投	熱海 南帆	4位	東北大会出場
七種競技	熱海 南帆	7位	東北大会出場



★卓球部

【男子団体】

2回戦	対 仙台南	3-0	勝利
3回戦	対 黒川	3-0	勝利
準決勝	対 聖和学園	0-3	惜敗
東北大会決定戦	東北大会決定戦		
対 東北学院	3-0	勝利	東北大会出場
【女子団体】			
1回戦	対 仙台二	2-3	惜敗
【男子個人】			
シングルス	木村有真	10位	東北大会出場
ダブルス	木村有真・吉田洵	ベスト8	東北大会出場
	阿部圭佑・木村純也	ベスト8	東北大会出場



★ラグビー部

3回戦

対 二高・多賀城合同チーム	17-12	勝利
準決勝		
対 石巻工	28-32	惜敗
3位決定戦		
対 仙台	31-19	勝利
		東北大会出場



★剣道部

【男子団体】

予選リーグ	対 東北学院	2-1	勝利
決勝トーナメント	対 石巻北	5-0	勝利
2回戦	対 ウルスラ	5-0	勝利
2回戦	対 育英	0-5	惜敗
【女子団体】			
予選リーグ	対 名取高専	2-1	勝利
準々決勝	対 宮城広瀬	2-3	惜敗
【女子個人】			
準々決勝	対 灰野彩夏	ベスト8	東北大会出場



★ハンドボール部

1回戦	対 古川工	15-13	勝利
2回戦	対 仙台育英	17-16	勝利
3回戦	対 聖和学園	17-28	ベスト8



★男子バスケットボール部

2回戦	対 県工	56-75	勝利
3回戦	対 泉松陵	23-56	勝利
準々決勝	対 明成	118-55	勝利
		ベスト8	



★ソフトテニス部

【男子団体】

2回戦	対 石巻北	2-1	勝利
3回戦	対 佐沼	2-0	勝利
4回戦	対 仙台西	1-2	ベスト8
準々決勝	対 仙台西	1-2	ベスト8
【女子団体】			
2回戦	対 石巻西	3-0	勝利
3回戦	対 常盤木	0-2	惜敗



★硬式テニス部

【男子団体】			
1回戦	対 榴ヶ岡	0-2	勝利
2回戦	対 東陵	0-2	惜敗
【女子団体】			
1回戦	対 泉	0-2	勝利
2回戦	対 仙台一	0-2	惜敗





★野球部

【第63回春季東北地区高等学校野球宮城県大会】

1回戦 対 古川工業 4-3 勝利
 2回戦 対 白石 7-6 勝利
 準々決勝 対 東陵 4-8 ベスト8



★フェンシング部

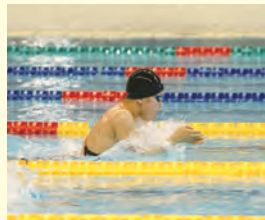
【男子団体】
 準々決勝 対 仙台二 5-3 勝利
 準決勝 対 仙台 1-5 惜敗 第三位
 【女子団体】
 準々決勝 対 仙台 5-4 勝利
 準決勝 対 仙台一 0-5 惜敗 第三位
 【男子個人】
 男子エヘ 吾妻昭杜 ベスト8



★自転車

3kmインデビデュアル・パシユート

佐藤瑠史亜 第5位



★水泳部

【男子】
 400mメドレーリレー 渡辺裕希 第8位
 400m個人メドレー 渡辺裕希 第5位
 200m個人メドレー 渡辺裕希 第7位
 200m背泳ぎ 竹内拓海 第7位
 【女子】
 200m平泳ぎ 小山 薫 第4位
 100m平泳ぎ 小山 薫 第4位
 以上は東北大会出場



★柔道部

【個人】
 千葉 汀 (66kg) 2回戦 惜敗
 引地啓太 (73kg) ベスト16



★バドミントン部

【男子団体】
 1回戦 対 宮城一 3-0 勝利
 2回戦 対 多賀城 3-0 勝利
 3回戦 対 県工 3-0 惜敗
 【女子団体】
 1回戦 対 仙台東 3-1 勝利
 2回戦 対 塩釜 1-3 惜敗



★バレーボール部

【男子】
 1回戦 対 仙台南 2-0 勝利
 2回戦 対 東北学院 0-2 惜敗
 【女子】
 1回戦 対 生文大高校 0-2 惜敗



★山岳部

【男子】 11位/14チーム中
 【女子】 (三高・二華合同チーム) 5位/7チーム中



★弓道部

【団体男子】 2次予選 惜敗
 【団体女子】 ベスト16



★サッカー部

1回戦 対 石巻西 8-0 勝利
 2回戦 対 東北 0-5 ベスト16

平成28年度 職員紹介



齋藤 真 教諭
 佐野 絃 非常勤講師
 佐藤典郎 非常勤講師
 米澤浩子 非常勤講師
 菅井道子 非常勤講師
 工藤昭裕 非常勤講師

河原田正実 教諭
 安藤寛起 講師
 沢田憲郎 教諭
 菅原佑介 教諭
 渡部 敦 教諭
 菅野貴人 教諭
 秋葉 行 教諭
 笠間貴之 教諭
 清原 和 教諭

早坂 馨 教諭
 北村武寛 教諭
 田中恵太 教諭
 佐々木久善 教諭
 伊藤民一 教諭
 柴藤昌幸 非常勤講師
 三浦愛言 教諭
 菅野淳一 教諭
 高橋 功 教諭
 佐藤貴哉 実習助手
 針生 智 主査
 佐藤純二 教諭
 鈴木信之 教諭
 山本泉一 教諭
 荒井永人 非常勤講師

菅井良夫 臨時職員
 伊澤智行 代替養護教諭
 高崎美史 代替養護教諭
 松浦聡至 教諭
 菅野良信 教諭
 板橋 淳 教諭
 林 剛史 教諭
 安住 琢 教諭
 山本幸毅 教諭
 中野 剛 教諭
 菅 貴之 主事
 菊田健斗 非常勤講師
 黒澤 弘 教諭
 千葉美智雄 教諭
 佐藤利幸 教諭

伊藤福子 教諭
 郷内 茜 非常勤講師
 高橋 牧 非常勤講師
 大學知子 教諭
 後藤あき枝 教諭
 黒田千夏 教諭
 福島尚子 教諭
 浅野目聖子 教諭
 永井由佳 実習助手
 只野聡美 主事
 三澤幸子 主任主査
 佐藤敏恵 臨時職員
 伊藤浩美 教諭
 柏 三恵 教諭
 相澤知子 養護教諭
 市川恒平 教諭

村岡正良 教諭
 岩手正浩 教諭
 斎藤英明 教諭
 高城 歩 教諭
 那須 晃 教諭
 大場 仁 主幹教諭
 白鳥真由美 主幹(事務)長
 久道達紀 事務部長
 阿部恒幸 校長
 佐藤善則 教頭
 茂木 悟 教頭
 川上剛弘 主幹教諭
 千葉英明 教諭
 西澤 硬 教諭
 川口雅幸 教諭
 滝井隆太 教諭
 伊東秀輝 教諭

編集後記
 ご多用の中、原稿依頼にご協力賜りました校長先生はじめ諸先生方、役員の皆様に心より御礼申し上げます。



平成28年度広報委員

三高祭のお知らせ

2F大会議室
PTAが
「お休み処」を
設けます

テーマ
三高アモーレ
今年三高に浮気してね♡

一般公開 9/3(土) 9:00~